



SAP Ariba 

機能の概要

サービスオーダーの単価の変更区分

Franck Dupas、SAP Ariba
一般提供予定: 2020 年 8 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

説明: サービスオーダーの単価の変更区分

今までの課題

一部のビジネス環境では、サービスシートおよび請求書のサービス注文書または契約から取得した品目の単価をサプライヤが変更できるように、バイヤーが許可していることがあります。バイヤーは、バックエンドの購買システム (SAP ERP、SAP S/4HANA など) から Ariba Network にサービスオーダーを送信することができます。注文書の cXML ドキュメントには、サプライヤによる単価の変更を許可する明細制御キーが含まれています。

これまで、サプライヤは、サービスオーダーの単価変更を許可されているかどうかを識別できませんでした。

対象ソリューション

Ariba Network
SAP Ariba Commerce Automation
SAP Ariba Commerce Automation メンバシップ

SAP Ariba で問題解決

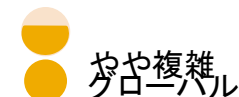
これからは、バイヤーがサービスオーダーで単価を編集可能と指定している場合、サプライヤはサービスオーダー内で単価変更の制御キーを識別することができます。これにより、サプライヤはサービスシートおよび請求書で単価を変更できます。これらのドキュメントにはこの変更の情報が含まれます。

サービスシート関連のレポートおよびログに追加の列が含まれ、この列で各サービスオーダーに単価の変更が許可されているかどうかを示します。

関連情報

この機能は、該当ソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的にオンになっており、すぐに使用できます。

導入の難易度
対象エリア



主なメリット

この機能により、バイヤーとサプライヤがサービスの価格に同意することで、より協力的なプロセスが可能になります。

前提条件と制限事項

本リリースでは、cXML 注文書ドキュメントで値とともに unitPriceEditable 属性を送信するために、バイヤーの ERP と Ariba Network の連携をカスタマイズして導入する責任をバイヤーの管理者が負います。

機能の概要

説明: サービスオーダーの単価の変更区分

サプライヤのユーザーインターフェイスの変更点

バイヤーがサービスオーダーページで単価の変更を許可している場合、Ariba Network では、請求書とサービスシートの両方について、[単価の編集可能] という新しい制御キーが表示されます。この制御キーで、単価の変更が許可されているかどうかを示します。

Line Items								Show Item Details
Line #	Part # / Description	Type	Qty (Unit)	Need By	Unit Price	Subtotal		
▼ 10		 Service		29 Jun 2020		\$350.00 USD		Details
	Car Maintenance							
10.10		Service	3.000 (EA)		\$100.00 USD	\$300.00 USD		Summary
	Battery Performance Check							
Control Keys								
Service Entry Sheet: allowed Unit Price Editable: yes								
Invoice: is not ERS Unit Price Editable: yes								
Invoice Verification Type: goods receipt								
Accounting								
GL Account	ID							400000
CostCenter	ID							ZLAMCC
SAPSerialNumber	SAP Serial Number							01
ID	100.0							
Generic Service								
Generic	service							
Service:								

機能の概要

説明: サービスオーダーの単価の変更区分

サプライヤのユーザーインターフェースの変更点

サービスシートおよび請求ページでバイヤーが単価の変更を許可している場合、Ariba Network でユーザーが単価を編集することができます。

Service Entry Sheet Lines

Line No.	Part No. / Description	Contract #						
▼ 10	Car Maintenance							
☐	☐		Customer Part #	Type Service ▼	Item Type Planned	Qty / Unit 3 EA	Price \$100.00 USD	Subtotal \$300.00 USD Delete Copy
Battery Performance Check								
SERVICE PERIOD								
Start Date:			End Date:					
PRICING DETAILS								
Price Unit: EA			Price Unit Quantity: 1.000					
Unit Conversion: 1			Description:					
COMMENTS								
Add Comments:								
☐	☐		Customer Part #	Type Service ▼	Item Type Planned	Qty / Unit 5 EA	Price \$10.00 USD	Subtotal \$50.00 USD Delete Copy
Replace Worn-Down Brake Pads								

機能の概要

説明: サービスオーダーの単価の変更区分

バイヤーの管理者に関連のある変更点

請求書またはサービスシートで単価の変更が許可されているかどうかをサプライヤに示すには、バイヤーは注文書の cXML 構造の ControlKeys 要素にある新しい unitPriceEditable 属性をバックエンドシステム (SAP ERP、SAP S/4HANA、SAP Ariba Buying and Invoicing など) で更新する必要があります。cXML ドキュメントには、SESInstruction および InvoiceInstruction の両方の要素の unitPriceEditable 属性が含まれています。

注: 本リリースでは、cXML 注文書ドキュメントで値とともに unitPriceEditable 属性を送信するために、バイヤーの ERP と Ariba Network の連携をカスタマイズして導入する責任をバイヤーの管理者が負います。

注: SESInstruction の value = "allowed" は、サービスシート (SES) が想定されていることを示します。

cXML コード例:

```
<ControlKeys>
  <InvoiceInstruction
    unitPriceEditable="yes"/>
  <SESInstruction
    unitPriceEditable="yes"
    value="allowed"/>
</ControlKeys>
```

機能の概要

説明: サービスオーダーの単価の変更区分

バイヤーの管理者に関連のある変更点

Ariba Network では、以下の値の組み合わせではサービスオーダーが失敗することに注意してください。

シナリオ 1:

	請求書	サービスシート
バイヤーが単価の変更を許可	許可	不許可
サプライヤが単価を変更	いいえ	はい

シナリオ 2:

	請求書	サービスシート
バイヤーが単価の変更を許可	不許可	許可
サプライヤが単価を変更	はい	いいえ

フォローをお願いします。



www.sap.com/contactsap

© 2020 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。

本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。

これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。

特に、SAP SE 又はその関連会社は、本書若しくは関連の提示物に記載される業務を遂行する、又はそこに記述される機能を開発若しくはリリースする義務を負いません。本書、若しくは関連の提示物、及び SAP SE 若しくはその関連会社の戦略並びに将来の開発物、製品、及び/又はプラットフォームの方向性並びに機能はすべて、変更となる可能性があり、SAP SE 若しくはその関連会社により随時、予告なしで変更される場合があります。本書に記載する情報は、何らかの具体物、コード、若しくは機能を提供するという確約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。

本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。

商標に関する詳細の情報や通知に関しては、www.sap.com/copyright をご覧ください。